

商学部における特色ある学部教育の補助「見学調査」 報告書

テーマ : 丸の内で、金融について学ぶ

科目名 : 演習1-2、演習3・4

担当教員 : 原田喜美枝

調査先 : 貨幣博物館、三井住友ライジングスクエア、Bloomberg

調査日 : 2025年7月2日(水)

参加学生数 : 1年生 名 2年生 名 3年生 6名 4年生 1名

調査の趣旨（目的）

Bloombergという金融情報ベンダー（図書館にも端末が一台入っている）から、学生さんを連れて来てもらい、セミナーを開催しますという連絡をいただき、今回の企画を思い立った。ゼミの3年生で、同日に訪問できそうなところを探し、貨幣博物館とライジングスクエアという二箇所を追加した。

金融機関に就職する学生さんは多いものの、丸の内、日本橋、茅場町、兜町という金融機関が多く立地するエリアには馴染みがない学生さんも多いため、丸の内で行えることなど（就職面接などの空き時間を有効に活用する場所など）も紹介しようと思って企画。

調査結果

Bloombergへは、余裕をもって3時45分には到着したところ、その時間からご対応いただき、夕方6時15分頃までの2時間半にわたって、歓迎していただいた。館内ツアー、端末操作とセミナー、中大OBお二人（お二人とも商学部のご卒業）によるレクチャーもあり、最後にはお土産もいただき、学生さんたちはおおいに満足したようでした。

Bloombergの端末は図書館にひとつしかないことと、予約できる時間に限りがあることから、普段十分に操作することができないのが実情なので、1時間以上操作できたこと、情報量の多さ、Bloomberg上でのAIの利活用などについても学ぶ機会となりました。Q&Aの時間も設けていただき、「折角の機会なので、ここで質問しないと、あとで後悔すると思って」といった前置きで、学生さんたちがいろいろと聞きたいことを聞いていたことも、良かったと思います。それだけフレンドリーな雰囲気でお迎えいただけたことに感謝しています。

教員の負担で、TSUTAYAシェアラウンジにも招待し、暫しの空き時間を都心の大人に交じって楽しんでいただくことも印象的です。貨幣博物館も皆初めての訪問であり、面白かったと感想を述べてくれました。暑い中の企業訪問でしたが非常に有意義でした。